

2022年度 活動計画

1 組織

- 1) 基本理念
- 2) 全体会の開催
- 3) 幹事会の開催
- 4) 会員拡大と協賛金の安定化
- 5) コミュニティ会員の勧誘
- 6) 指定管理受託に向けた法人化の検討
- 7) Withコロナ

- ・ コロナ禍にあっても、“Withコロナ”精神の下、オープンミーティングの積極的な開催や地域コミュニティとの連携・促進を図って行く。

2 イベント事業

1) 主催イベント

「しんゆりフェスティバル・マルシェ」

- ・今年度の開催については、新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮した上で、神奈川県、川崎市のガイドラインに沿って開催する
- ・10月のマルシェは、「麻生区40周年記念あさお区民まつり」と連動の日程とするために1週間前倒しの10月8日・9日に開催
- ・withコロナに対応した芸術系イベント、行政や各団体等との連携イベントなどの企画を検討する
- ・年2～3回位は檜山公園との連携企画を検討して行く

2022年5月のしんゆりフェスティバル・マルシェの紹介は
しんゆりチャンネルからどうぞ

<https://youtu.be/og26sStkIGI>

2 イベント事業

2) 共催イベント

※主催団体を、共催者として資金、運営共に支援し開催する

①しんゆりイルミネーション

②しんゆりハロウィンイベント、ハロウィンパレード

③しんゆりステーションピアノ

④麻生区区政40周年記念イベント

④麻生区区政40周年記念イベント

・「麻生区区制40周年記念事業」にコンソーシアムとして**100万円を協賛**し、あさおの未来を描く「絵画展」を企画実施

・表彰式：10月9日(日)

※あさお区民まつりの中で行います。

(麻生区長賞、麻生区町会連合会賞、三井不動産賞、小田急電鉄賞他多数)

・展 示：10月1日(土)～10月16日(日)

場 所：新百合丘駅南口ペデストリアンデッキ～麻生区役所にかけて(屋外)

・コンソーシアムの各協賛者様名を看板掲出

4月24日(水) いどう どうぶつ園



動物のいる公園がほしい！

麻生小学校 いわくらノア

いろいろな動物のいる、広い公園が欲しいあったらいいと思います。



北部

コロナワクチン接種会場



2 イベント事業

3) 協賛イベント

※特別会員・友好団体等が主催・企画する各種イベント・活動へ協賛金による支援を行う

①あさお区民まつり 主催者：あさお区民まつり実行委員会

②KAWASAKIしんゆり映画祭

主催者：NPO法人KAWASAKIアーツ

③麻生川桜まつり 主催者：麻生観光協会

④しんゆり・芸術のまち推進事業

主催者：NPOしんゆり・芸術のまちづくり

3 情報発信事業

1) 冊子「しんゆり人」(麻生区40周年記念特集号)

- ・年1回7,000部(予定)発行
- ・発刊時期は麻生区40周年記念イベントの開催時期に合わせ、9月20日発行を予定
- ・各会員の他に小田急線主要駅・会員企業店頭・公共機関・SCなどで専用ラック等を使い配布する
- ・しんゆり人の掲載内容をデジタル化し、インターネットメディアでの配信を強める

3 情報発信事業

2) インターネットメディア

- ・ withコロナの時代にできることを進めていくために、「しんゆり人」が担ってきた役割を、インターネットメディアへ移行
- ・ YouTubeを活用した「**しんゆりチャンネル**」のコンテンツを拡充し、新百合ヶ丘のブランディングを強化
- ・ ホームページで取り上げたコンテンツを中心にSNSでの発信を行い、発信力を強める

4 コミュニティ事業

1) オープン・ミーティングの開催

- ・オープン・ミーティングもオンラインの活用などで、withコロナの中でも進められる事業であるため力点を置き開催していく
- ・会員の社員、スタッフにもコンソーシアムの活動に積極的に参加してもらえよう、会員関係者は参加費を無料とする。

2) 南口デッキチームによる

清掃・美化活動、花と緑の育成・管理活動

- ・月1回定期的に行う。活動日：原則として毎月第3金曜日
- ・麻生区と共催で「クリーンアップ大作戦」を年2回開催する

2022年5月のしんゆりオープンミーティングの紹介は
しんゆりチャンネルからどうぞ

<https://youtu.be/xYydZvFm3Qk>

4 コミュニティ事業

3) SDGsのまちづくり事業

- ・新百合ヶ丘の持つ地域資源を活用して、地域課題の解決につながるコンソーシアムの取り組みを、SDGsの目標に合わせて整理。また数値目標を置き検証しながら取り組みを進める
- ・2022年度は川崎市SDGsゴールドパートナー認証への登録を進め、積極的にSDGsに取り組む
- ・会員や行政のSDGsへの取り組みを、広報協力、イベントなどを通じて支援する
- ・コミュニティ会員「あさおのSDGs」など、地域の子どもたちのSDGsへの取り組みを支援する

4 コミュニティ事業

4) 麻生区危機管理担当との協力

- ・ 麻生区からの受託事業として防災啓発をすすめる
- ・ 町会を中心とした自治防災組織（自主防）向けの動画コンテンツ制作（通年）
- ・ 区民防災塾への協力
- ・ 総合防災訓練での連携（11月頃）
- ・ 新百合ヶ丘フェスティバル・マルシェでの防災啓発での連携

4 コミュニティ事業

5) MaaS(次世代交通システム)等によるコミュニティ活性化事業

- ・小田急電鉄・川崎市と連携し、しんゆりMaaSを推進
- ・住宅地内のコミュニティ拠点形成に向けた調査、研究をプロジェクトチーム化

6) パラムーブメントにかかわる事業

- ・川崎市が進めるパラムーブメント活動を支援

4 コンソーシアムの機能強化

1) 法人化・指定管理事業の具体的検討

- ・ エリアマネジメントを持続可能で安定的な活動としていくため、法人化の検討をすすめる。
- ・ 活動の具体的な検討のために新たに予算計上する
- ・ 組織化と同時に、新百合ヶ丘駅南口デッキなど指定管理受託に向けた検討を行う
 - ①指定管理事業検討プロジェクトチームを始動
 - ②幹事会社を中心に会員企業から指定管理事業のノウハウを持ち寄り、事業計画を検討
 - ③指定管理事業に向けた組織体制を検討

4 コンソーシアムの機能強化

2) 会員企業ネットワークを通じたコンソーシアムの機能強化

- ・ 会員サービスを図り会員企業の拡大を目指すために、会員ニーズのヒアリングを進める
- ・ ヒアリング対象は主に経営層、人事総務担当セクションとし、新百合ヶ丘拠点の強み・弱みを調査する
- ・ 会員企業のネットワークを通じ、コンソーシアムとして新百合ヶ丘エリアのブランディング形成を進める

2022年度 予算

2022年度 予算

(単位:円)

収入の部	収入額	備考
前年度繰越金	2,015,000	2021年度予備費
イベント事業/マルシェ出店料など	10,500,000	年6回開催を想定(10月は区民祭と合同)
イベント事業/南口デッキ植栽活動	200,000	年2回開催想定(花植替等)
情報発信事業/季刊誌広告料	700,000	年1回発行
コミュニティ事業/会員セミナーなど	1,050,000	年10回開催・業務委託継続
協賛金など	17,000,000	2021年度実績額を目標
協賛金(イノベーション限定)	810,000	マブル専門店街、新百合景観協議会
合計	32,275,000	

支出の部	支出額	備考
クリエイティブ事業		
しんゆりフェスティバル・マルシェ	10,280,000	年6回開催想定
南口デッキ植栽活動	200,000	春・秋の2回開催
共催イベント	6,700,000	区制40周年記念事業共催含む
協賛イベント	660,000	映画祭・区民まつり・桜まつり・川崎ジャズ他
情報発信事業	3,100,000	季刊誌・オンラインでの情報発信を強化
コミュニティ事業	1,070,000	全体会・オンライン費、防災イベント
事務費	9,830,000	業務委託費・会計監査委託費等
予備費	435,000	次期繰越金
合計	32,275,000	